

平成 25 年 2 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 24 年 7 月 10 日

上場会社名 ジョイス 上場取引所 大
 コード番号 8080 URL <http://www.jois.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役兼社長執行役員 (氏名) 小苺米 秀樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営計画室長 (氏名) 佐藤 達見 (TEL) 019(623)6100
 四半期報告書提出予定日 平成 24 年 7 月 12 日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 2 月期第 1 四半期の業績 (平成 24 年 3 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 2 月期第 1 四半期	8,937	△6.4	103	△82.4	149	△75.9	81	ー
24 年 2 月期第 1 四半期	9,550	△7.4	587	399.5	619	291.6	△1,195	ー

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25 年 2 月期第 1 四半期	7.36	ー
24 年 2 月期第 1 四半期	△107.65	ー

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25 年 2 月期第 1 四半期	19,051	7,493	39.3
24 年 2 月期	17,790	7,562	42.5

(参考) 自己資本 25 年 2 月期第 1 四半期 7,493 百万円 24 年 2 月期 7,562 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 2 月期	ー	0.00	ー	12.00	12.00
25 年 2 月期	ー				
25 年 2 月期(予想)		6.00	ー	ー	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 平成 25 年 2 月期の業績予想 (平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	18,500	△5.3	400	△62.2	460	△59.5	90	ー	8.11
通期	37,000	△1.0	910	△27.8	1,000	△28.9	390	ー	35.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無

② ①以外の会計方針の変更 : 有・無

③ 会計上の見積りの変更 : 有・無

④ 修正再表示 : 有・無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期1Q	1,110,520株	24年2月期1Q	11,105,200株
----------	------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

25年2月期1Q	1,451株	24年2月期1Q	1,371株
----------	--------	----------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年2月期1Q	11,103,798株	24年2月期1Q	11,103,946株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。平成24年7月9日付にて金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

① 業績の概要

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、一部で企業収益の改善や東日本大震災の被災地における復興への公共投資の増加等があるものの、全国的な電力供給問題など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

小売業界におきましても、人口の減少に加え、消費者の節約志向と業種・業態を超えた激しい競争など、依然として厳しい状況が続いております。

この様な状況の中、当第1四半期は、「食の提案型スーパーマーケット」モデルの確立に向け、営業面の充実を図ってまいりました。

新規出店につきましては、平成24年5月「北上鬼柳店」(岩手県北上市)を開店いたしました。同店は『「食」のすべてを頼れるお店』として、「食生活を楽しむおいしさをご提案、素材にこだわった手作りをお届け、最高の笑みが溢れる明るく元気なお店」を目指し、「食の提案型スーパーマーケット」モデル店舗として、「出来たて、作りたて」の惣菜、「プレック(半加工)、食べきりサイズ」の充実、お食事のシーンに合わせてお好みの商品をお選びいただける「5つのアイランド」など、多様化するお客様のライフスタイルに合わせた充実した品揃えに取り組みました。また、高効率・省エネタイプの照明や設備を積極的に導入した他、各種の分別回収を通じたゴミの削減など、環境に配慮しております。なお、同店の開店に伴い、近隣の「大提店」(岩手県北上市)は現在進めている営業モデルと店舗戦略を考慮し閉鎖いたしました。

販売面では、お客様の価格感度とライフスタイルにお答えするために実施しております「99円大均一祭」は、当社の名物企画として多くのお客様にご利用いただいておりますがこれをさらに拡充し、大変ご好評をいただいております。そのほか週末の企画では、週間ごとの様々な食の提案の取り組みに加え、商品カテゴリーごとに割引を実施する月初の「初の市」や、岩手県が推進する「いわて地産地消県民運動」の一環である「いわて食材の日」に合わせた月末の「地産地消・岩手味の市」等が恒例企画として定着いたしました。また、日常生活に必要な商品を中心に毎月選定し、値下げを実施する「家計応援価格」も継続して実施しております。

これらの結果、当第1四半期累計期間の営業収益(売上高と営業収入の合計)は、震災による需要増加の反動等により、89億37百万円(前年同期比6.4%減)となりました。

利益面につきましては、前年度の増益要因となった震災の影響によるチラシ特売の一時見合わせなどによる荒利益率の改善や販売費及び一般管理費の削減の反動に加え、出店に伴う費用負担増加などにより営業利益は1億3百万円(前年同期比82.4%減)、経常利益は1億49百万円(前年同期比75.9%減)となり、四半期純利益は81百万円(前年同四半期は四半期純損失11億95百万円)となりました。

② 株式会社アークスとの株式交換契約締結について

当社と株式会社アークス(以下、「アークス」といいます。)は、平成24年4月16日開催されたそれぞれの取締役会決議に基づき、両社が経営統合を行うことに合意し、「経営統合契約書」を締結し、また、かかる経営統合契約に基づき、平成24年9月1日を効力発生日(予定)として、アークスを株式交換完全親会社、当社を株式交換完全子会社とする株式交換を実施することに合意し、「株式交換契約書」を締結し、平成24年5月29日に開催された当社の定時株主総会において承認されました。今後はアークスグループの一員として、北東北以南の事業展開を進め、グループ全体の規模拡大と価値向上拡大を積極的に推し進めてまいります。

なお、詳細につきましては、平成24年4月16日に開示した「株式会社アークスと株式会社ジョイスの株式交換による経営統合に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末より12億60百万円増加して190億51百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加6億74百万円、新規出店等に伴う固定資産の増加5億18百万円などがあったことによるものです。

(負債)

負債は、前事業年度末より13億29百万円増加して115億57百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加2億円、長期借入金の増加4億93百万円などがあったことによるものです。

(純資産)

純資産は、前事業年度末より69百万円減少して74億93百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上81百万円などがあった一方、剰余金の配当1億33百万円などがあったことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

最近の景気動向を踏まえ、平成24年4月10日に公表いたしました業績予想から修正を行いました。詳細につきましては本日公表した「業績予想修正のお知らせ」をご覧ください。

なお、2ページに記載のとおり、当社は平成24年9月1日(予定)をもって株式交換により株式会社アークスの完全子会社となる予定ですが業績予想につきましては、現在の当社の組織を前提に算定しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,849	2,523
商品	939	991
貯蔵品	15	16
その他	871	885
流動資産合計	3,676	4,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,362	6,415
土地	4,996	4,948
その他(純額)	734	1,092
有形固定資産合計	12,093	12,456
無形固定資産	272	282
投資その他の資産	1,748	1,894
固定資産合計	14,114	14,633
資産合計	17,790	19,051
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,671	1,935
短期借入金	2,050	2,250
1年内返済予定の長期借入金	826	855
未払法人税等	16	14
賞与引当金	—	91
ポイント引当金	52	50
その他	1,303	1,354
流動負債合計	5,920	6,551
固定負債		
長期借入金	1,862	2,326
退職給付引当金	1,024	1,032
資産除去債務	642	648
その他	778	998
固定負債合計	4,307	5,005
負債合計	10,227	11,557

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,052	1,052
資本剰余金	968	968
利益剰余金	5,538	5,487
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,559	7,507
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3	△14
評価・換算差額等合計	3	△14
純資産合計	7,562	7,493
負債純資産合計	17,790	19,051

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	9,441	8,831
売上原価	6,747	6,513
売上総利益	2,693	2,317
営業収入	108	106
営業総利益	2,802	2,424
販売費及び一般管理費	2,214	2,320
営業利益	587	103
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	9	9
不動産賃貸料	49	54
その他	17	32
営業外収益合計	78	99
営業外費用		
支払利息	7	12
不動産賃貸原価	34	40
その他	3	0
営業外費用合計	46	53
経常利益	619	149
特別利益		
固定資産売却益	4	—
災害見舞金	49	—
特別利益合計	54	—
特別損失		
固定資産除却損	0	9
投資有価証券評価損	62	—
減損損失	150	—
経営統合関連費用	—	47
災害による損失	1,441	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	372	—
特別損失合計	2,027	57
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△1,353	92
法人税、住民税及び事業税	10	10
法人税等調整額	△169	0
法人税等合計	△158	10
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,195	81

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。